



追従運搬ロボット

THOUZER

サウザー
ベースユニット E1

既存の搬送設備では対応が困難な現場に応えるため、サウザーが開発されました。
サウザーは物流現場や工場で柔軟に活用できる運搬型ロボットです。
優れた機動力とロボット機能が、様々な現場の運搬業務を助けます。

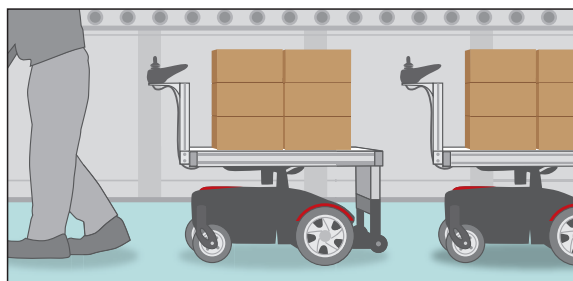
- 運搬作業に専従者が不可欠であり、作業効率や安全性を高めたい
- 現場作業の工程を大幅に変えず、既存の設備を活用しながら生産性を高めたい
- 屋外を含む建屋間の移動、狭い通路、スロープや凸凹路で荷物の運搬を行いたい
- まずは小規模で導入し効果検証をしたい、業務量に応じ設備投資をスケールさせたい
- 頻繁なレイアウト変更や賃貸である等の理由で搬送設備の導入をあきらめていた



そんな課題を解決するのが

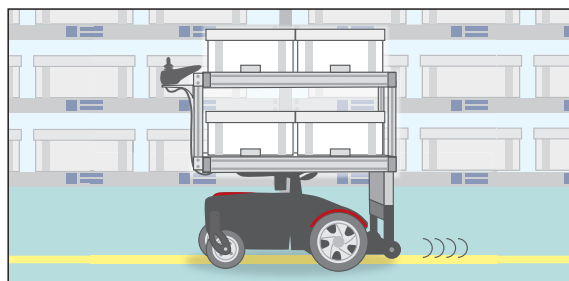
カスタマイズ性に優れた追従運搬ロボット

自動追従



レーザーセンサで追従対象を認識

無人ライン走行



簡単に敷設できる反射テープを認識

簡単導入

初期&運用コストが低い

多様環境対応

狭い通路、凸凹や坂道、
屋外も対応

安全性

広視野レーザーセンサで
障害物を回避

サウザーベースユニット E1
型式 RMS-10E1(JP)



インテグレータが
カスタマイズできる
運搬型ロボットです

カスタマイズ事例

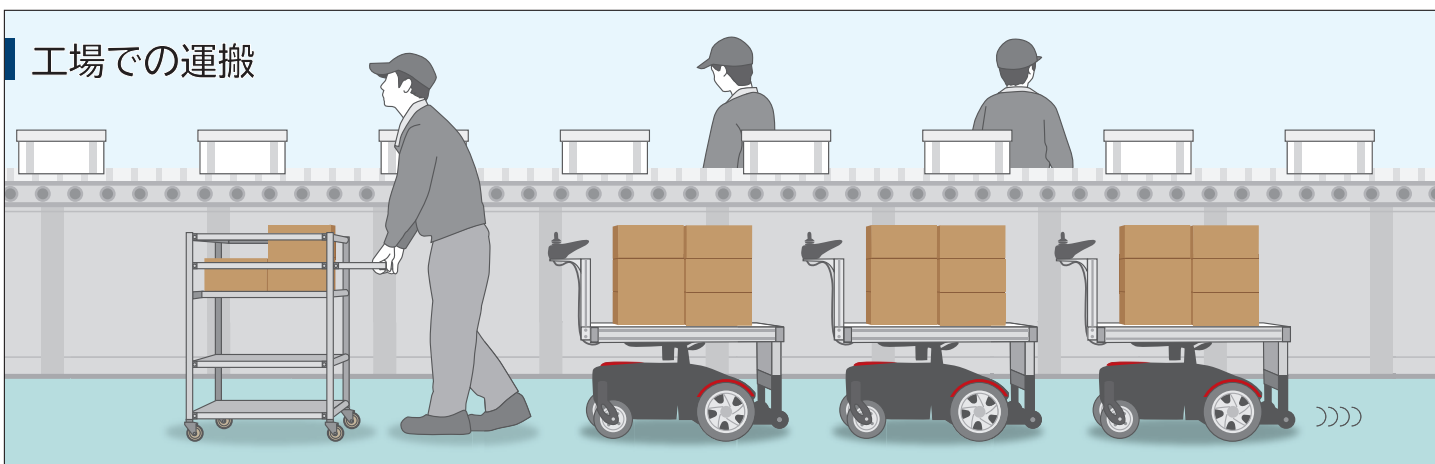
- クイックボタン追加
- 外部バッテリー追加
- 牽引対応カスタマイズ
- 運行管理・WMS 連携
- 走行モード表示器の追加
- 荷台変更・柵や棚の追加

標準仕様

- 本体・追従・ライン走行・非常停止ボタン
- 警報装置（走行時メロディー）・接触バンパー
- 5年保証付（オンサイト / 定期点検 / ソフトバージョンアップ）

搬送設備に新たな選択肢

カスタマイズ性に優れた 追従運搬ロボット



仕様		型式 RMS-10E1(JP)
積載重量	最大 120kg	
航続距離 ※1	最大 20km	
登坂角度 ※2	最大 9度	
段差走破 ※2	最高 3cm	
走行速度 ※3	最高 7.5km/h	
最小回転半径	約 0.72m	
本体サイズ	幅 600mm × 長さ 950mm × 高さ 990mm	
荷台サイズ	幅 600mm × 長さ 750mm × 高さ 455mm	
レーザセンサ	最大検出距離 10m、クラス 1 安全、地上 320mm	
バッテリー・充電	鉛蓄電池 12V34Ah 2 個、充電 8 時間	
牽引力 ※4	780N (被牽引物最大 300kg 相当)	

オプション サウザーを安全にお使いいただくためのメーカー推奨オプションです。

- クイックボタン (自動追従用・無人ライン走行用)
- ハイウェイ機能 (スマートフォン・4 ボタン)
- 表示灯 ■ 追加非常停止ボタン ■ 牽引受金具

- ※1: 周囲温度や負荷、バッテリーの経年劣化により低下することがあります。当社の定める試験条件によります。
- ※2: 最大積載時の登坂角度は最大 6 度となります。牽引する場合には傾斜や段差のない場所で使用してください。
- ※3: 牽引運用や重量物搬送に当たっては、安全上の理由で最高速度を制限する場合があります。
- ※4: サウザーには牽引力 (N) がありますが、被牽引物と周囲の安全性を保障することはできません。最大牽引重量は被牽引物と床面・周辺環境との関係で決まるため、事前に十分な安全検証が必要です。牽引力 (N) の範囲内であっても、記載の被牽引物の質量を超えることはできません。

- 安全性能には限界があります。製品マニュアルをよく読み安全に十分配慮して使用してください。
- 透明なものやガラス、鏡等の光沢のあるものは検出できません。
- 積載重量を守り、積載物はロープ等でサウザー本体にしっかりと固定してください。
- 走行の際は「走行ルートに飛び出さない」「障害物を置かない」等の安全対策を実施してください。
- 製品写真はベースユニットとなります。オプションを追加し各現場に適するよう構築が必要です。また、使用条件・環境により安全対策のためのオプションが異なる場合があります。
- 現場へ導入する際には、リスクアセスメントを含めた安全検証を十分に実施して、運用ルールを定める必要な安全対策を講じてください。

- サウザーは地上から約 320mm の高さにあるものを検出もしくは追従します。センサのカスタマイズ構成によって異なりますが、それ以外の高さのものは、追従もしくは障害物の検知ができません。
- 販売事業者および購入者は、製品マニュアルをよく読み、製品スペックや安全性を十分理解したうえで、提案や導入を実施してください。
- 販売事業者がインテグレーション (運用設計およびカスタマイズ設計を含む。) を実施する場合には、インテグレータと協力して実施してください。
- サウザーを牽引で運用する場合には「牽引対応カスタマイズ」が必要です。詳細は「販売事業者」または「開発・製造元」にお問い合わせください。

■ 開発・製造元



〒305-0031 茨城県つくば市吾妻 3 丁目 18-4
<http://jp.doog-inc.com>



製品 PV

■ 販売事業者 (お問合せ先)



ciRobotics株式会社 ロボット事業部

〒870-0848 大分県大分市賀来北2丁目20番8号
 TEL : 097-585-5630 FAX : 097-585-5631
<https://www.cidrone.jp/>

